

令和4年9月22日

各位

インター精工株式会社の「SDGs宣言」策定支援について

東和銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客様をサポートするため「東和 SDGs取組支援サービス(注)」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じてインター精工株式会社(東京都練馬区 代表取締役社長 田中 博隆)がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、SDGsに関する社会的関心は高く、様々な場面でSDGsの必要性が求められています。また企業イメージの向上にも繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では今後も地域金融機関として、お客様へのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現にむけた積極的な取組みを行ってまいります。

1. 企業概要

企業名	インター精工 株式会社
所在地	埼玉県日高市旭ヶ丘竹の台 635-1
代表者	代表取締役社長 田中 博隆
業種	自動車部品製造業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)東和 SDGs取組支援サービスについて

東和 SDGs取組支援サービスはチェックシートに回答いただくことで、お客様の企業課題が見える化し、当行がその課題解決のための本業支援を行い、お客様独自の「SDGs宣言書」策定をサポートする事業者様向けのサービスです。

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況についてはホームページで公開しております。

<https://www.towabank.co.jp/whatstowa/sdgs.html>



SDGs宣言



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



インター精工 株式会社

代表取締役 田中 博隆

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SDGsの達成に向けた取組み



働きやすい環境の整備、企業基盤の強化に取り組めます

社会の一員としての自覚を持ち、リスクアセスメントの定着により、安全で活気のある職場環境の醸成に努めます。

【具体的な取組み】

- ・社員が健康で安全方針である「安全は全てに優先する」を実行し、「危険性ゼロ」「有害性ゼロ」の職場づくりに取り組めます。
- ・IoTやAIなどの先進技術による作業効率向上を図り、全社員一丸となり桁違い品質の実現や社会ニーズにあった高付加価値製品づくりを社員一人一人が自覚を持って取り組めます。
- ・共存共栄の下、外国人従業員、海外工場への技術指導、技術支援の強化に努めます。

品質向上と生産性向上を実現します



相互信頼の下にお互いを必要とし、お互いに喜び合える社会づくりに貢献できる企業活動を目指します。

【具体的な取組み】

- ・力を合わせ、知恵を結集し、スピードと責任のある「なぜなぜ分析」による桁違い品質と取引先からの声を聴き、APQP(先行製品品質計画)の定着と不良流失ゼロに取り組めます。
- ・品質向上により不具合品廃棄量削減、エネルギーロス等のあらゆるロスコストを削減、また、消耗品のライフサイクル延長、修繕費の削減に努めます。

環境への配慮とサーキュラー・エコノミーに取り組めます

豊かで持続可能な社会づくりに貢献する為、あらゆる企業活動に対し地球環境の悪化防止または改善に継続的に取り組めます。

【具体的な取組み】

- ・SDGs元年とし、粉塵障害防止対応や労働時間、労働環境の見直しによる省力化、合理化による電力、消耗品削減、また商品の設計、製造、物流段階で地球環境保護を配慮します。
- ・自社のCO2排出量を把握し、クリーンエネルギーの活用やCO2排出量が少ない製造機器などの省エネ機器への入替により脱炭素社会に貢献します。



TOWA 東和銀行

本宣誓書は東和銀行がサポートしています。